



おゆみ

第75号

令和8年1月10日

発行：町内総務部

生実町会館 ☎ 268-1946

生実町ホームページ

<http://www.oyumi.com>

～～～～伝統と創造のまち～～～



会長
谷川 功

副会長 佐藤 薫

環境部

部長 川嶋 祥生

防災・防犯部

部長 丸嶋 武仁



令和八年を迎えて

明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、令和八年の輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

昨年は会員皆様のご理解・ご協力を頂き、春の町内運動会・夏の盆踊り花火大会・秋の例大祭等、町内三大行事を始め予定していた町内行事を無事終了することが出来ました。役員一同、厚くお礼申し上げます。

近年、生実町では、大きな災害は起きていませんが、全国各地において集中豪雨・火災・地震等の甚大な被害が出ている地域があり、今現在、自宅に戻れず避難所での生活を強いられている大勢の方々がいます。町内会として、近隣の町内会・自治会と協力し、避難所運営委員会による避難所開設訓練・生浜地区地域運営委員会主催の防災講座等に参加して、防災に対する知識を高め災害発生時に少しでも良い活動が出来るよう努めています。

安心安全で住み良い生実町を目指して活動して参りますので、今後とも会員皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、令和八年の輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

昨年の町内会の行事も皆様参加のもと実施する事が出来ました。しかしながら昨年から引き続きインフルエンザが流行しております。感染予防に心がけお過ぎ下さい。

今年も住み良い町づくりを目指し活動して参りたいと思います。今後ともご協力お願い致します。

今年が会員の皆様にとつて健康で平穏な一年でありますよう心からお祈りいたします。

今年が会員の皆様にとつて健康で平穏な一年でありますよう心からお祈りいたします。

令和八年も初まりまして、今年も町内会活動をどんどん進めてまいります。昨年も大きな行事すべてが、ケガや事故も無く終了しました。

会員のみなさんの御理解、御協力ありがとうございます。

各行事、毎回さまざまな問題は必ず出て来ますのでその都度対処していくかなくてはなりません。

また、昨年の広報にも書きましたが花火大会のあり方については、警察、消防の打ち合わせからも例年通りの内容とは異なる対策を打たなくてはならないと思います。

昨年も新年あけましておめでとうございます。町内会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。町内会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様、あけましておめでとうございます。健やかに新しい年を迎えたこと、心より慶び申し上げます。

日頃は、町内会の活動に関する取り組みに対し、多大なるご理解とご協力を賜り、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、幸い生実町内では大きな災害や深刻な犯罪の発生はございませんでしたが全国的には地震・山林火災・獣害が発生しております。

本年も安心、安全な暮らしを支える

令和八年も初まりまして、今年も町内会活動をどんどん進めてまいります。昨年も大きな行事すべてが、ケガや事故も無く終了しました。

会員のみなさんの御理解、御協力ありがとうございます。

各行事、毎回さまざまな問題は必ず出て来ますのでその都度対処していくかなくてはなりません。

また、昨年の広報にも書きましたが花火大会のあり方については、警察、消防の打ち合わせからも例年通りの内容とは異なる対策を打たなくてはならないと思います。

昨年を振り返りますと、幸い生実町内では大きな災害や深刻な犯罪の発生はございませんでしたが全国的には地震・山林火災・獣害が発生しております。

本年も安心、安全な暮らしを支える

令和八年も初まりまして、今年も町内会活動をどんどん進めてまいります。昨年も大きな行事すべてが、ケガや事故も無く終了しました。

会員のみなさんの御理解、御協力ありがとうございます。

各行事、毎回さまざまな問題は必ず出て来ますのでその都度対処していくかなくてはなりません。

また、昨年の広報にも書きましたが花火大会のあり方については、警察、消防の打ち合わせからも例年通りの内容とは異なる対策を打たなくてはならないと思います。

昨年を振り返りますと、幸い生実町内では大きな災害や深刻な犯罪の発生はございませんでしたが全国的には地震・山林火災・獣害が発生しております。

本年も安心、安全な暮らしを支える

「地域のつながり」を大切にしながら、町内一丸となり活動を進めてまいります。

本年が皆様にとつて、心温まる一年になりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

ます。これは、私たちの町が安全であるという意識を決して緩めてはならない警鐘であると思っています。本年も、防災防犯部として、皆様が安心して日々の生活を送れるよう、活動を推進してまいります。犯罪の多くは、地域の「目」と「声かけ」によって防ぐことが出来ます。災害はいつ発生するか予測できません。防犯防災はお互いを見守るという意識で多くを防ぐ事が出来ます。子どもたちお年寄りお互いを見守る温いネットワークを広げられたらと思います。

安全な町づくりは、私も防災防犯部だけの力では成しません。大切なのは、住民お一人おひとりの意識と行動です。

どうぞこの一年も、自分事として防災防犯に取り組んでいただき、日本の伝統的な助け合いの精神を、この町でより一層強く育てていきましょう。

皆様のご健勝とご多幸を心から祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

青年会

会長 秋元 利成



さて私共青年会は、平時においては町会行事への協力や、生実神社奉納演芸大会の主催、諸先輩方より受け継いだ伝統の継承など、関係諸団体と連携し多岐に亘った活動をしています。

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

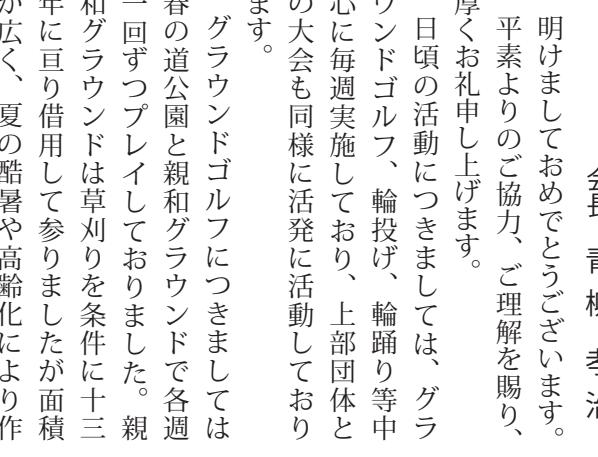
婦人会

会長 田鎖 かづ子



生実町子供会

会長 島村 千春



意意識で多くを防ぐ事が出来ます。子どもたちお年寄りお互いを見守る温いネットワークを広げられたらと思います。

安全な町づくりは、私も防災防犯部だけの力では成しません。大切なのは、住民お一人おひとりの意識と行動です。

どうぞこの一年も、自分事として防災防犯に取り組んでいただき、日本の伝統的な助け合いの精神を、この町でより一層強く育てていきましょう。

皆様のご健勝とご多幸を心から祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

防犯防災はお互いを見守るという意識で多くを防ぐ事が出来ます。子どもたちお年寄りお互いを見守る温いネットワークを広げられたらと思います。

安全な町づくりは、私も防災防犯部だけの力では成しません。大切なのは、住民お一人おひとりの意識と行動です。

どうぞこの一年も、自分事として防災防犯に取り組んでいただき、日本の伝統的な助け合いの精神を、この町でより一層強く育てていきましょう。

皆様のご健勝とご多幸を心から祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

連絡先 ○九〇一七三五一一六七二八
秋元まで

協力を賜ります様、宜しくお願ひ致します。

当日はたくさん人の参加をお待ちおりましたが、宣伝が足りなかつたのか限定数にはおびませんでした。でき上がったカレーは大変好評でおいしく仕上りました。今後も開催されると思いますがたくさんの方が参加してくださる方がいらっしゃるといいですね。特に子どもさの参加を期待しています。

子供会にご興味のある方や子供会について聞きたいことがありましたら会員にお声掛けいただけたらと思います。子供会への入会をお待ちしております。

本年度も引き続き皆様のご協力ご支援のほど宜しくお願ひ致します。

ます。昨年も皆様のご理解・ご協力のもと新しい形での奉納演芸大会を開催することができました。引き続き町内の皆様に喜んで頂けるよう、安全に配慮しながら活動して参ります。

青年会員や執行部まで御連絡下さい。今後とも青年会活動にご理解・ご協力を賜ります様、宜しくお願ひ致します。

婦人会としては独自の活動は余りありませんが、例年通りの町内行事の手伝い、東小見守り活動、花壇の美化など少人数ではあります。婦人会ならではの協力をしてまいります。

十二月に初めての試み「ごちやまぜ食堂」で大人も子どもも誰でも「みんなで食べるといいしいよ」と言う呼び掛けでのカレー作りのお手伝いをさせていただきました。



中央区老人クラブ連合会



▲9月4日 中央区老人クラブ玉すだれ芸能大会

ます。

周りの皆様の支えのおかげで町内会体育祭や花火大会、盆踊りや秋の祭礼など町内で行われる行事に子ども達一同楽しんで参加する事が出来ました。また、昨年は日帰りバス旅行もでき会員同士の交流を深めることができました。

今年度も子ども達が楽しめるイベントを企画していきたいと思つています。

ます。

明けましておめでとうございます。日頃より子供達の見守り活動に加え、子供会の活動へのご支援ご協力を頂きました。

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

明けましておめでとうございます。日頃より子供達の見守り活動に加え、子供会の活動へのご支援ご協力を頂きました。

グラウンドゴルフにつきましては春の道公園と親和グラウンドで各週一回ずつプレイしております。親和グラウンドは草刈りを条件に十三年に亘り借用して参りましたが面積が広く、夏の酷暑や高齢化により作業負担もあり維持が困難となりましたので十一月末に返却しました。そのため週二回のプレイが一回となりました。

十二月七日（日）生浜地区老人クラブ（六老人クラブ）主催の忘年会を兼ねてグラウンドゴルフ大会が九十九里

里で開催され五十四名（内当会十四名）参加、プレイの後、宴会とカラオケで盛り上がり大盛況でした。

活動の効果としましては、フレイル予防（認知機能、運動機能）として栄養、運動、社会生活を基本に頑張っております。

現状の問題点としましては、新規加入も敬遠傾向にあり、平均年齢八十五歳と超高齢化による会員の安全保障も考慮して活動を縮小する等対策を求められていく状況です。

今後とも町内の皆様のご支援とご指導を宜しくお願ひ申し上げます。

生実商工業会

企業名	営業品目	電話
ヤマモトデンキ	家電販売・修理	266-6584
販売部	デリス	268-3100
	オートショップ トミザワ	261-5053
	ワークマート千葉	497-3631
	大堀電気造園	緑化・その他点検保守
建築部	千葉ハウジング	268-1277
	中村溶接工業	溶接業
	トヨダ工業	建築板金・防水
	インテリアナカイ	内装インテリア
	石橋工業	溶接・建設業
	グリーンアース	植物資源材リサイクル
サービス・飲食部	加藤自動車工業	自動車修理・車検
	美光商会	フィルム施工・ドコモ
	淑徳共生苑	特別養護老人ホーム
	クリタメンテナンス	消防設備
	工房キタハラ	貴金属加工・販売
	幸心	葬祭業
	くるまやラーメンおゆみ店	0120-030-956
	焼肉 黒べこや	ラーメン・定食
		266-2553
		305-1300

地元で頑張るお店です。お問合せはお気軽に！

(事務局) デリス 内山 090-3210-3100

ありがとうございました。

本年度町内会体育祭においては私

がリーダーを勤めさせていただきま

した白組が参加者のみなさまのご活

躍、協力により勝利することが出来

てとても嬉しく良い思い出となり

益々この生実町という町、人々が好

きになりました。

組長としての任はまだ残つてます

が生実町のために出来ることは協力

してまいりますので今後ともどうぞ

よろしくお願いします。

14番1組 組長 池田 健一郎

「心は形に現れる」と昭和育ちは、

親や学校の先生にやかましく言われ

たものです。

確かに、形は誰が見ても分かります。

時代が変われば形は変わるものです。

先のコロナ禍では、三年以上も人

との接触ができない状況で長く続い

た事柄を一変させてしまいました。

三年という時間は開催する熱意さ

えも失わせてしまったのか、残念な

ことに、その後行われなくなつた催

しが多いと聞きます。

しかし、うれしいことに生実町で

は各行事が再開しております。

今回十数年ぶりに組長として、町

内会役員のお骨折りを横目に、各行

事のお手伝いをさせてもらいました。

冒頭のことばを裏返せば「形は心

を表す」長い間、先輩たちが繋げて

な伝統です。

組長になつて

「集合的記憶」としての

イベント

淑徳大学 教授 磯岡 哲也

生実町の皆様が、昔から経験して

きた町内体育祭、盆踊り・花火大会、

子どもみこしは、共通の嬉しい記憶と

して伝えられています。春の会議で、

援席の位置を決めます。じゃんけん

をする代表の方々の周りでは、当日

と同じ笑顔で場が盛り上ります。

楽しい「集合的な記憶」が世代を超

えて伝えられ、地域の結びつきを再

確認しています。

十七年にわたり、この貴重なイベ

ントを、大学の正課として学ばせて

いただきました。総勢二百人以上に

なると思います。本当にありがとうございます。

私が機関は定年となります。

8番1組 組長 笠井 剛

令和7年度、8番1組組長をさせ

ていただきました。去年一年間を振

り返り大きな行事は事故なく無事に

終えることが出来ました。会長を始

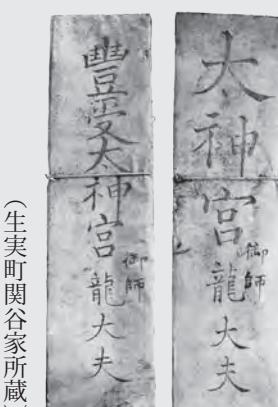
め、役員、諸関係、団体、町内会の

皆さまの御協力をいただきまことに

確認しています。

六価クロム
水質検査のお知らせ日時 2月1日(日曜日)
午前8時~10時
場所 生実町会館・生実神社

詳細は回覧板にてお知らせをいたしますが、時間等お間違えのないようにご協力をお願いいたします。



(生実町関谷家所蔵)

編集後記

令和八年が幕を明けました。

昨年は史上初の女性総理大臣が誕生し、長らく変わることのなかつた政治の世界の構造にも、新しい潮流が生まれています。生成AIも確実に社会に浸透しつつあります。今や地球規模で大きな転換期を迎えていることをひしめます。

生実町に目を向けてますと、新たなスタイルでの秋の奉納演芸大会など、先達からのお想いを受け継ぎながらも、新たな感

性で次世代を担っていくエネルギーが着実に育ちつつあると実感しています。新しい時代の変化の波にも柔軟に対応して、地域社会においても個人においても前向きに取り組んでいける一年にしたいものです。

生実のむかし (23)

今井公子

生実藩の役所（生実陣屋）があつた北生実村（現生実町）で、江戸時代後期に断続的に四十年ほど名主を勤めた関谷家には伊勢神宮のお札（大麻＝神札）や鹿島神宮のお札が、天井裏に延びている大黒柱に設置された神棚に奉獻されていました。関

谷家の先祖が北生実村から遠い伊勢神宮まで何度も参詣して求めたお札（お札）というより、「お札配り（お札）」（御師龍太夫の家来時田喜兵衛）が来て奉納

天井裏に延びている大黒柱に設置された神棚に奉獻されていました。関谷家の先祖が北生実村から遠い伊勢神宮まで何度も参詣して求めたお札（お札）というより、「お札配り（お札）」（御師龍太夫の家来時田喜兵衛）が来て奉納

天保十二年（一八四二）三月に生（写真参照）だと推定されます。「お札配り」はお土産に伊勢暦（年月日・干支・方位・吉凶を印刷したカレンダー）なども配布（後には販売）しました。

関谷家には「正遷宮」一度御祓伊勢和紙で包んだ木箱（縦三六・五

cm よこ一四cm 厚さ一〇cm）に御真（お祓い串）を入れてあるお札もあり、「一度のお祓いには十両（現在の約三十万円）寄進したといわれています。